

大にぎわい「もちっこ市」

各種手作り餅、漬物などの特産品も
 第15回鷹巣もちっこ市が、綴子・大太鼓の館
 駐車場の特設テントを会場に2月14日・15日
 の両日に開催され、手作りの餅や各種特産品
 などを買い求める人々ににぎわいました。
 オープニングでは、村井松悦鷹巣物産協会
 長が、もちっこ市の大きな目的は自分たちの
 作ったものを売る地産地消。アイデアで秋
 田の食の底力を示し、また、知恵を絞って全国
 に売り込めるよう努めたい」とあいさつ。
 会場となったテント内では、干し餅や切餅、
 お焼き、大福餅といった手づくりの餅や漬物
 類、肉の煮込み、うどんなど地元の特産品がズ
 ラリと並べられ、大勢の人たちでにぎわって
 いました。



大勢の人出でにぎわう「もちっこ市」のテント内

昔の遊びに子どもたちの歓声

遊び体験イベント「白い風と遊ぼう」
 遊び体験イベント「白い風と遊ぼう」が2月
 7日、市中央公民館などで開かれ、子どもたち
 がけん玉などや雪だるまづくりで昔ながらの
 遊びを楽しみました。
 会場では、けん玉やこま、お手玉、めんこなど
 昔の遊び道具が並んだテーブル、木工遊びで工
 作にチャレンジするコーナー、縄なし体験にチャ
 レンジするコーナーなど盛りだくさんの体験
 コーナーが用意され、子どもたちが自由に道具
 を手に取って楽しんでいました。
 また、米代児童公園では雪だるま仮装コンテ
 ストも行われました。子どもたちはカラースプ
 レーでカラフルな姿に仕上げるなど工夫しな
 がら雪だるまづくりを楽しんでいました。



紙風船やこままわし、お手玉など昔ながらの手遊びに夢中の子どもたち

熟練の技で果敢に挑戦

森吉山阿仁マスターズスキー大会
 全日本スキー連盟B級公認の森吉山阿仁マ
 スターズスキー大会が、2月13日から3日間、
 森吉山阿仁スキー場を主会場に開催され、自
 己ベストを目指し果敢な滑りを展開しました。
 3回目の開催となった今大会は、東北各県
 から34歳から84歳まで119人の選手が参加
 しました。
 高津森クロスカントリーコースではクロス
 カントリー競技が森吉山阿仁スキー場ではア
 ルペン競技がそれぞれ行われ、家族や仲間の
 声援を受けながら、日頃鍛えた力を発揮して
 いました。
 参加者たちは、連戦の疲れも見せず仲間の
 健闘を称え合っていました。



全日本スキー連盟B級公認の森吉山阿仁マスターズスキー大会

ダンスや生演奏など多彩なステージ

もりよし文化交流会
 地域芸術文化活動事業「もりよし文化交流
 会」が2月8日、森吉コミュニティセンターで
 開かれ、大勢の市民が会場に詰め掛けました。
 成田陸雄実行委員長は、出演する方も観覧
 する方も、みなさん一日楽しんでくださいな
 どとあいさつ。その後、ゲストの3団体を含む
 10団体が多彩なステージを繰り広げました。
 出演団体の一つ、北の杜音楽団は、演歌や童
 謡等、みんなの知っている曲の演奏で観衆を
 楽しませました。
 アンコールの、きよしのスンドロ節が始ま
 ると観衆とステージが一体となり、大きな手拍
 子が沸き起こり、レクダンスの人たちも踊り
 出し、会場の盛り上がりは最高潮に達しました。



大きな拍手が沸き起こり、会場全体が盛り上がった北の杜音楽団の演奏

ベストタイム目指し旗門に挑む

大館・北秋田スキー米内沢大会
 第44回大館・北秋田スキー米内沢大会北林
 一成会長が2月22日、米内沢スキー場で開か
 れ、北秋田市・郡、大館市の小中学生が各競技
 で技術とスピードを競い合いました。
 今大会は、大館・北秋田地区より19校53人が
 エントリー、中学校は男女別の回転競技、小学
 校は3年生から6年生の各学年が男女別に回
 転競技に挑みました。
 この日は、選手の家族らが大声駆けつけ、カ
 メラやビデオを片手にタイムを競うわが子や
 同じ学校の選手に大きな声援を送っていま
 した。雨交じりの天候で競技は1本のタイム
 で競うことになりましたが、選手らは、果敢に
 旗門に挑み、ベストタイムを目指しました。



家族らの声援を受けながら旗門に挑む選手

博物館の役割、活動を紹介

中央公民館公開講座
 市中央公民館公開講座「博物館の魅力につ
 いて」が2月12日、同公民館で開かれ、参加者
 が秋田県立博物館の役割や活動について理解
 を深めました。
 講座は、同博物館の高橋正学去主事が講師
 を務めました。高橋主事は、現在の博物館は、
 大きく分けて人文系展示室と自然系展示室、
 企画展示室、体験活動室などで構成され、秋田
 の時代や自然を知ることができる「などと施
 設の概要や展示活動について説明しました。
 また、古い道具などを展示するときは、そ
 の道具を使う人や使われた時代の意味を伝え
 るメッセージが必要」と、企画展示についての
 考え方を紹介しました。



県立博物館の施設や活動について学んだ中央公民館公開講座「博物館の魅力について」